

記載例

様式第 1 号

各市町の文章番号及び提出日を記載してください。

令和 6 年度使用済紙おむつ再資源化実証事業 応募申請書

応募申請書の提出日が、
○令和 6 年 5 月 15 日から新知事就任日の前日まで
⇒ 静岡県知事職務代理者 静岡県副知事 森 貴志 様
○新知事就任日から令和 6 年 7 月 3 日まで
⇒ 静岡県知事 ○○○○ (新知事名) 様

番○○ - 第○○号
令和○年○月○日

静岡県知事 ○○○○ 様

複数市町の連名で申請する場合、代表の市町長名を記載し、その下に括弧書きで連名市町長名を記載してください。

(例) ○○市長 ○○○○
 (○○町長 ○○○○)
 (○○市長 ○○○○)

○○市長 ○○○○

令和 6 年度使用済紙おむつ再資源化実証事業について、県と共同で実施することを希望し、所定の書類を添えて応募します。

また、下記の内容について誓約します。

記

【誓約事項】

- ・ 令和 6 年度使用済紙おむつ再資源化実証事業に応募するために必要な要件を全て満たしていること。
- ・ 提出書類の内容について、事実と相違ないこと。
- ・ 要領 4 (2) 「選定結果の通知及び協定の締結」に基づき、応募した実証事業が選定された場合、県と実施に係る協定を締結すること。
- ・ 要領 2 (4) 「連携企業等に係る廃棄物処理法上の取扱い」に基づき、連携企業等に係る廃棄物処理法上の取扱いについて、適切に対応すること。

複数市町の連名で申請する場合、代表市町の責任者・担当者等を記載してください。

	所属 (課名)	役職・氏名	連絡先
責任者	○○課	課長 ○○○○	○○○-○○○-○○○○
担当者	○○課	係長 ○○○○	○○○-○○○-○○○○

事業計画書

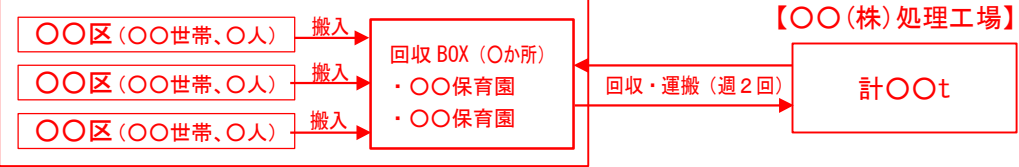
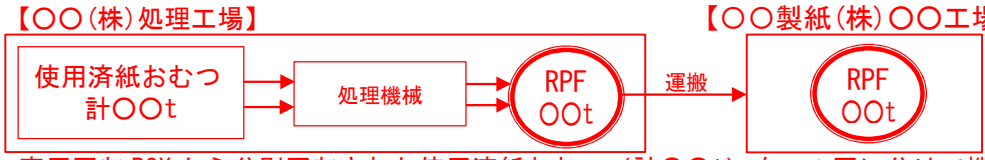
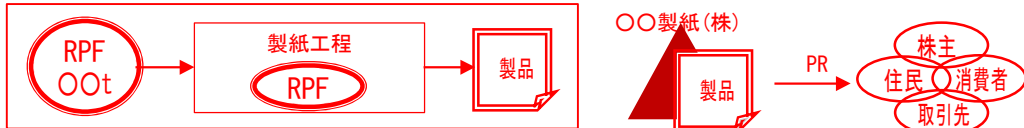
1 事業概要（簡潔に記載してください）

<p>現状と課題</p>	<p>〇〇市で排出される使用済紙おむつの年間排出量は約〇〇t（内家庭系〇t、事業系〇t）で、高齢化を背景に排出量は年々増加している。特に、家庭から排出される使用済紙おむつは分別されずに排出され、そのほとんどが焼却処分されているため、家庭系一般廃棄物における効率的な分別回収の方法や再生利用等によるパルプ等の有効利用、環境負荷（CO2 排出量）の軽減が課題となっている。</p>
<p>実証の概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ プライバシーや衛生面に配慮した「専用回収 BOX」を市内の保育施設に設置し、家庭系一般廃棄物における使用済紙おむつの効率的な分別回収の実証を実施。 ・ 回収した使用済紙おむつを RPF（固形燃料）にする再生処理の実証を実施。 ・ 生成された RPF を石炭の代替燃料として活用するために、安定的かつ継続的に提供できる販路を開拓する実証を実施。
<p>見込まれる効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境負荷軽減 <p>再資源化された RPF を、市内の製紙メーカーにおいて石炭の代替燃料として活用するために、安定的かつ継続的に提供する販路を開拓し、CO2 排出量を削減。）</p>

2 連携企業等（複数ある場合は行を追加して記載してください）

1	企業名	〇〇株式会社
	所在地	〇〇市〇〇区
	担当者	課長 〇〇〇〇（〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇）
	企業等の概要	破砕機・粉砕機などの環境器具の専門メーカーで、主に事業用の機械開発・設計・製造を実施。
2	企業名	〇〇製紙株式会社
	所在地	〇〇市〇〇区
	担当者	部長 〇〇〇〇（〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇）
	企業等の概要	紙類の製造・加工・販売等を行う会社で、関連子会社等を含めて静岡県内に 10 事業所を有している。
3	企業名	
	所在地	
	担当者	
	企業等の概要	

3 実証内容

区分	内 容	見込まれる効果及び検証方法
分別回収	<p style="text-align: right;"><9月中></p>  <ul style="list-style-type: none"> ・家庭系一般廃棄物における効果的な分別回収の方法を検討するため、保育施設等を回収拠点化し、子育て世帯における保育施設からの使用済紙おむつの持ち帰りの負担を軽減。(アンケート調査で負担軽減の度合いや施設側の負担・継続性の課題を把握) ・地区内の保育施設(〇か所)の敷地内に回収BOXを設置し、保育施設や、周辺住民及び保育施設利用者の家庭から排出される使用済み紙おむつを収集・保管。 ※回収日は設けず、随時受け入れ可とする。 ・実証期間(2か月間)のうち、週2回(〇・〇曜日)ペースで〇〇(株)が回収BOXを周回し、使用済紙おむつを回収。(1回あたり約〇t程度を回収) 	
再生処理	<p style="text-align: right;"><10月上旬></p>  <ul style="list-style-type: none"> ・専用回収BOXから分別回収された使用済紙おむつ(計〇〇t)を、2回に分けて機械を稼働しRPFを生成。(推定生成量: 〇〇t) ・生成されたRPFを〇〇(株)が〇〇製紙(株)〇〇工場へ運搬 	
再生資源の活用	<p style="text-align: right;"><10月下旬></p>  <ul style="list-style-type: none"> ・〇〇製紙(株)〇〇工場に運搬されたRPFを、製紙工程に必要な石炭の代替燃料として使用 ・再資源化の行程を経て作られた製品を、サステナビリティな商品として消費者や地域住民にPR。 	<p>【環境負荷軽減】 RPFを石炭の代替燃料として活用することで、CO2排出量を削減する。</p> <p>【検証方法】 LCA(原料調達から製品生産、物流・再資源化のサイクル全体における環境負荷を定量的に評価する手法)を実施 従来処理の方法(使用済紙おむつの排出⇒焼却処理、使用済紙おむつの排出⇒再生処理⇒活用)との比較や、製紙工程における従来方法(石炭利用、RPF利用)とのCO2排出量を比較・検証することで、環境負荷軽減の度合いを検証する。</p>

4 想定経費

(1) 見込額

金 〇,〇〇〇,〇〇〇円 (税込)

(2) 見込額内訳

大項目	中項目	金額 (円)		積算・内容等
			うち県負担金	
人件費	—			
事業費	旅費	〇〇,〇〇〇	〇〇,〇〇〇	住民説明会に係る職員の出張費 〇〇〇〇円/1人×〇回×2人
	通信運搬費			
	消耗品費	〇〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇	専用回収BOXの購入・設置 〇〇〇〇円×5台
	賃借料			
	印刷製本費	〇〇,〇〇〇	〇〇,〇〇〇	住民説明会配布資料 〇.〇円/1枚(両面)×〇〇人
	補助人件費			
	外注費 [※]	〇,〇〇〇,〇〇〇	〇,〇〇〇,〇〇〇	再生処理及び効果検証調査委託費 ※一般管理費を除く 内訳 (CO2効果測定費 〇〇〇,〇〇〇円) (中間処理おける衛生検査費 〇〇〇,〇〇〇円) (アンケート調査費 〇〇〇,〇〇〇円)
	謝金			
	保険料			
	その他			
	一般管理費	〇〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇	外注費のうち10%
消費税及び地方消費税	〇〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇		
合計 (= (1))		〇,〇〇〇,〇〇〇	〇,〇〇〇,〇〇〇	

※外注費の内訳がわかる資料（見積書等）を別途添付してください。